

河野好文
木創樹の生命パレード
6月18日(木)~28日(土)

公募の美術展でいくつも受賞されている河野さんの木工作品展、お父さんの代から受け継がれる木工ろくろを使って、茶道具や季節ごとのお盆などを制作されています。ていど、どれも風流な技を尽くした作品ばかり。品ばかり。神代ケヤキなど木の知識も豊富で、解説にも引き込まれました。(かぶたつ)



藤本健次・増井吉三
油彩画ふたり展
7月2日(木)~13日(日)

人物画を通して「人間味を描き出した」という藤本健次さん。身近な光景、人物などを組み合わせて、見たままではない独自の風景画を描くのが楽しいという増井吉三さん。



播州織工房
第6回七夕ゆかたまつり
7月12日(土)

今年の七夕ゆかたまつりは、総勢60人が出演する播州織ファッションショー。1や、約20店に及ぶ出店など、見どころ満載！天候にも恵まれて、たくさんの方にこ来場いただきました。誠にありがとうございました。



藤田幸平・田中隆三
木工ふたり展
7月16日(木)~30日(木)

「素材となる木の形、木目など、木が本来持っている良さを引き出すような作品づくりを心がけています」と語る藤田さんと「時間をかけてすべて手彫りしています」という田中さん。根っからの「木好き」であるおふたりの木工作品は、一点一点、個性的で味わいがあります。(P)



朝田種・小西康博・宮本一穂
三人展
7月16日(木)~30日(木)

かずら工芸の朝田種さん、草木染めの小西康博さん、古布・柿染染土・民具の宮本勉さん。お三方による手作り作品展。色とりどりの作品が会場を埋め尽くし、まるで雑貨店にきたよう。時間を忘れて楽しく拝見しました。(は)



西脇ロイヤルホテル プライダルフェア
来住邸で和の結婚式
7月19日(土)

来住邸で和の人前式はいかが？そんな素敵な提案がショー形式で繰り広げられ、観客を魅了しました。来住邸は絵になりますね。



古民家再生写真展
家のリノベーション
8月2日(土)~30日(土)

すぎもと工務店さん(西脇市津万)による古民家再生の写真パネル23点の展示です。「古民家再生とは古い日本家屋を取り壊さずに腐食のない木材や建具を使いながら再生させること。今では手に入らないような立派な梁や柱は残しつつ、夏は涼しく冬は暖かい、デザイン性にも優れた家に生まれ変わらせていく。新築ではできない素敵な家造りが可能だと分かり、目からウロコが落ちました。(辛焼酎)



梅吉亭 西高生が1日シェフに
8月1日(金)、2日(土)

北海道富良野市の「富良野オムカレー」に西脇市の黒田庄牛などをのせた友好都市コラボメニューを提供。大好評でした。



小林明美 × 増田節子
似顔絵展 × 陶芸展
9月3日(木)~15日(月)祝

旧来住邸での展示は今回で5回目になる小林明美さん(えんぴつ画似顔絵展)と、増田節子さん(陶芸展)のコラボ展示が開催されました。鉛筆



西脇北高等学校
第4回 東日本大震災
現地ボランティア活動写真展
9月18日(木)~30日(木)

今年の7月22日~25日にかけて東日本大震災の被災地で復旧のボランティア活動を行われた西脇北高生が写真とコメントを展示。今回は県内の3校からも代表生徒6人が参



官兵衛饅頭(合子兜)
いちご大福 粒あん大福 大好評!!
あてし屋
兵庫県西脇市黒田庄町大門5-2
TEL.0795-28-3014/FAX.0759-28-3665

和味深心
KU 弥介 YASUKE
昼 1,000円~*11時~14時
夜 1,000円~*17時~22時
*料理おさまは21時30分とさせていただきます *予約優先・不定休
あったか美味しいお鍋の季節
弥介鍋 豚(鹿児島産) 2,200円
鶏(国産若鶏) 1,900円
細切野菜とお肉を、特製ダシにさつとぐらせて食べる弥介のヘルシー鍋です。野菜とお肉は追加もできます。
0795-22-4817
西脇市和布町188-4 (来住邸より南へ800m)
Facebook

有限会社 平田ラジオ
■家電デジタル：家電製品販売(エディオンFC)
■環境：オール電化・太陽光発電システム
■工事施工：電気・空調工事・CATV共聴工事 住宅リフォーム
営業時間：月曜日~土曜日 9:00~19:00
〒677-0022 兵庫県西脇市寺内37-4 TEL.0795-22-5588

一番人気、イチオシ。
ガラスの透明なツヤが評判です。
クリスタルキーパー
ノーメンテナンス、1年耐久。
施工時間：2時間
¥20,800
KeepPer PRO SHOP
コーティング技術認定店
Dr.Drive 西脇店 0795-22-2553
津万SS 0795-22-7025
大門SS 0795-22-2345
鹿野SS 0795-22-6785

西脇TMO ボランティア 広報部員を募集します!
●主な活動内容：来住邸での展示会やイベントの取材(聞き取り、写真撮影)、執筆、インターネットのブログ更新。
●募集人数：2人(予定)
●条件：カメラ、パソコンをお持ちで、平日昼間の部会に参加できる方。社会人。
●公募期間：10月末日までにお電話ください。☎0795-23-9119(西脇TMO推進室)

北詰水墨画 絵手紙展 心のふるさと 11月15日(土)~30日(日)
第2回大門集落作品展 10月16日(木)~30日(木)
おりひめグループ 作品展 10月2日(木)~13日(月) (10月9日に絵手紙体験できます!参加自由)
文化展のお知らせ
旧来住家住宅
※最新の展示情報は公式ホームページをご覧ください。
来住邸お知らせ 検索

第五話 たった弁の話
秀吉さん、官兵衛はんも 戦勝祈願した「兵主さん」
兵主神社 宮司 宮崎博通 (聞き手/西脇TMO広報部)

師として奮戦し、当社に戦勝祈願をして水田七反を寄進したそうです。また、ついに戦勝した後には、各地の戦場が一段落してから、お礼参りとして現在の拝殿(重要文化財)が奉納されました。安土桃山時代の天正19年(1591)のことです。
以来、火災に遭うこともなく当時の姿を今に伝える拝殿は、茅葺き平屋入母屋造りの重厚な佇まい。豊臣家の家紋である「五七の桐」の紋が使われています。拝殿奉納以来、当社の社紋にもなりました。
10月12日に迫った今年の秋の例祭(秋まつり)では、地元有志が官兵衛ファンのために甲冑武者行列を行います(雨天中止)。氏子各町の勇壮なふとん太鼓が境内に集結する11時30分頃、総勢45人もの甲冑行列が、太閤秀吉さんの腰掛け石が残る極楽寺を出発し、当社まで練り歩きます。行列には米国レイトン市の中学生親善使節団とその関係者・学生さんらも参加されます。どうぞ皆様お誘い合わせのうえ、お参りくださいませ。

戦前に奉納されていた大筒→今はその土台に神牛が鎮座
戦国時代のこと、織田信長の三木城攻めの際、担当指揮官となった家臣の豊臣秀吉が当地に兵站部を置いて、1年11か月間に及ぶ死闘を繰り広げました。その際、豊臣方は官兵衛を軍
戦国時代のこと、織田信長の三木城攻めの際、担当指揮官となった家臣の豊臣秀吉が当地に兵站部を置いて、1年11か月間に及ぶ死闘を繰り広げました。その際、豊臣方は官兵衛を軍
戦国時代のこと、織田信長の三木城攻めの際、担当指揮官となった家臣の豊臣秀吉が当地に兵站部を置いて、1年11か月間に及ぶ死闘を繰り広げました。その際、豊臣方は官兵衛を軍

「兵主さん」と呼び親しまれる当社、兵主神社は、延喜式神名帳に登載されている由緒ある大志郷の氏神です。延喜式神名帳というのは、平安初期の延喜5年から延長5年(905~927)にかけて全国の官社を調査して一覧にまとめたもので、そこに記載された神社は「式内社」と呼ばれます。
当社の起源は、速く奈良時代の後期、延暦3年(784)にさかのぼります。南都(奈良)岡本の住人だった岡本修理大夫知恒氏が播磨掾に任官されて当地へやってきて、兵主神社を勧請したと伝えられています。詳しい経緯は記録が残っていませんが、分霊元は、奈良県桜井市穴師の穴師大兵主神社と考えられています。
一祭神は、大己貴命、八千戈命、葦原醜男、大物主命、清之湯山主三名扶瀾彦八島篠命の五柱。うち前の四柱は大国主命の異称または分身とされる神さんで、いわゆる「戦の神さん」です。戦前までは、大筒も2基、弾2基とともに奉納されていました。それらは戦時中に供出されて土台だけが残りつつたんですが、昭和45年に神牛の像が奉納されて、その土台の上に腰を据えておられます。お参りの方も、今の時代は戦ではなく、入試、就職、試合、選挙などに勝つと、戦勝祈願に参られます。
近年は、黒田庄町が黒田官兵衛の生まれ故郷として注目されていますが、当社もゆかりの名所としてお参りされる方が増えています。
戦国時代のこと、織田信長の三木城攻めの際、担当指揮官となった家臣の豊臣秀吉が当地に兵站部を置いて、1年11か月間に及ぶ死闘を繰り広げました。その際、豊臣方は官兵衛を軍